

(様式2)

授業科目の概要について

学校等名:	北海道大学
課程名:	科学技術コミュニケーター養成プログラム選科

要件該当授業時数:	217.5 時間
要件該当授業時数/総授業時数:	90.6 %

分類	No	科目名	配当年次	該當時数/授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	1	開講特別プログラム		12 / 12		○	○		担当教員:古澤正三 講師:宮野 公樹	北海道大学 CoSTEP(実務家教員) 京都大学学際融合教育研究推進センター
必修	2	科学技術コミュニケーションの入り口		/ 1.5					奥本素子	北海道大学 CoSTEP
必修	3	科学技術コミュニケーション～未来智への理解と社会実装		/ 1.5					毛利衛	日本科学未来館名誉館長・日本水大賞委員会委員長
必修	4	科学技術コミュニケーションのための科学哲学		/ 1.5					伊勢田哲治	京都大学 大学院文学研究科
必修	5	コミュニケーションを改めて考え直す		/ 1.5					種村 剛	北海道大学 教育イノベーション機構 リカレント教育ユニット
必修	6	社会の中での科学技術コミュニケーターの役割:科学ジャーナリストを例に		1.5 / 1.5			○		隈本 邦彦	名古屋大学 客員教授/江戸川大学 名誉教授
必修	7	ケアと科学とコミュニケーション		1.5 / 1.5			○		元村有希子	同志社大学 特別客員教授
必修	8	実践入門		1.5 / 1.5			○		古澤正三	北海道大学 CoSTEP(実務家教員)
必修	9	伝えるライティング・伝えるプレゼンテーション		/ 1.5					本平航大	北海道大学 CoSTEP
必修	10	サイエンスイラストレーションの世界		1.5 / 1.5			○		大内田 美沙紀	北海道大学 CoSTEP(実務家教員)
必修	11	科学を伝える映像メディアの現在		1.5 / 1.5			○		早岡 英介	和洋女子大学
必修	12	事例研究という方法		/ 1.5					三上直之	名古屋大学大学院 環境学研究所
必修	13	「企業とつくる授業」の可能性—小学校・中学校・高等学校の事例から—		1.5 / 1.5			○		市野敬介	NPO法人企業教育研究会
必修	14	探究を文化へ。:シチズンサイエンスによる『科学と社会』の環境デザイン		/ 1.5					森田 泰暢	福岡大学 商学部経営学科
必修	15	睡眠ゲームアプリ『Pokémon Sleep』の立ち上げストーリー		1.5 / 1.5			○		小杉要	株式会社ポケモン
必修	16	エネルギー転換事業と市民社会:気候変動・エネルギー転換関連紛争からの教訓		/ 1.5					石川知子	名古屋大学 大学院国際開発研究科
必修	17	感情的理解のアプローチ		/ 1.5					池田貴子	北海道大学 CoSTEP
必修	18	展示を通してのコミュニケーション		1.5 / 1.5			○		知念淳子	スミソニアン国立自然史博物館

必修	19	半導体と北海道～千歳で何が起きているのか		／	1.5					太田 泰彦	北海道大学 大学院工学研究院
必修	20	これからの我々の 生き方について		／	1.5					東出昌大	
必修	21	「無」宗教者と出逢うこと～臨床における信仰～		／	1.5					米本智昭	日本臨床宗教師会認定臨床宗教師 札幌南徳洲会病院 臨床宗教師
必修	22	表現の倫理をアップデートする: インティマシーコーディネーターにできること	1.5	／	1.5			○		浅田智穂	
必修	23	自分の”好き”を社会に伝え、共に楽しんでいくこと		／	1.5					牧田習	オスカープロモーション
必修	24	見る、知る、伝える、私の雑草学		／	1.5					稲垣 栄洋	静岡大学農学部
必修	25	伝える技術「やさしく ふかく おもしろく」	1.5	／	1.5			○		宮永真幸	札幌テレビ放送株式会社
必修	26	知的好奇心がもたらす心豊かな社会の創造にむけて～「科学・技術の地産地消」20年の実践から～	1.5	／	1.5			○		大草よしえ	特定非営利活動法人 natural science 理事、仙台市議会 議員
必修	27	エビデンスの外側へ“生活を診る”から始まり広がる地域の実践	1.5	／	1.5			○		高桑雅弘	株式会社Clinic Restaurant
必修	28	CoSTEPの講義を振り返って		／	1.5					CoSTEP教員	北海道大学 CoSTEP
選択必修	29	集中演習A(サイエンスイベント企画運営)	45	／	45			○		奥本 素子、本平 航大、平川 全機、五十嵐 千夏	北海道大学 CoSTEP
選択必修	30	集中演習B(サイエンスライティング)	45	／	45			○		古澤 正三、本平 航大、平川 全機	北海道大学 CoSTEP
選択必修	31	集中演習C(インフォグラフィック制作)	45	／	45			○		大内田 美沙紀、池田 貴子、佐藤結花、五十嵐 千夏	北海道大学 CoSTEP
選択必修	32	AIと著作権・プロンプト演習	3	／	3			○	○	奥本素子、古澤 正三、五十嵐 千夏	古澤 正三 北海道大学 CoSTEP(実務家教員)
必修	33	アートで現代を考える	12	／	12			○		奥本素子、朴炫貞	北海道大学 CoSTEP、千葉大学 コネクト
選択必修	34	SFプロトタイピング演習	3	／	3			○	○	宮本 道人	筑波大学国際産学連携本部、慶應義塾大学SFセンター
選択必修	35	コンテンツ制作演習	6	／	6			○		平川 全機、佐藤結花	北海道大学 CoSTEP
自由選択	36	ファシリテーション演習	3	／	3			○		奥本素子、平川 全機	北海道大学 CoSTEP
選択必修	37	インタビュー・ライティング選択実践演習	12	／	12			○	○	古澤正三、本平航大、佐藤結花	古澤 正三 北海道大学 CoSTEP(実務家教員)
選択必修	38	ミュージアム選択実践演習	12	／	12	○	○	○		奥本 素子、佐藤結花、五十嵐千夏	北海道大学 CoSTEP

必修	39	修了式特別プログラム	1.5	/	1.5	○	○			担当教員所属:北海道大学CoSTEP 開講特別プログラムには双方向のポ スターセッション及びステージ発表を 行っている。 実務家所属:毎年、社会で活躍する 実践家、研究者をゲストにお迎えして 開講特別プログラムを実施している。 (参考:2025年度)大阪芸術大学教授 若生 謙二、本田ハビタットデザイン株 式会社代表取締役 本田 直也
合計:	39	科目	総授業時数:		240	時間				

* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。